

平成 30 年 5 月 31 日

平成 29 年平均  
富山市の家計調査の結果（貯蓄・負債編）概要について

総務省統計局から「家計調査報告（貯蓄・負債編）－平成 29 年平均結果速報－（二人以上世帯）」が公表され、富山市分がまとまりましたのでお知らせいたします。

1 貯蓄の状況

二人以上の世帯の 1 世帯当たり貯蓄現在高は 1,646 万円で、前年に比べ 39 万円、2.4%の増加となった。

このうち勤労者世帯は 1,585 万円で、前年に比べ 376 万円、31.1%の増加となった。

表 1 貯蓄現在高及び年間収入（二人以上の世帯、平成 29 年）

項目	二人以上の世帯			うち勤労者世帯		
	富山市	順位	全国	富山市	順位	全国
貯蓄現在高(1)	<b>1,646 万円</b> (1,607 万円)	<b>24 位</b> (26 位)	1,812 万円 (1,820 万円)	<b>1,585 万円</b> (1,209 万円)	<b>7 位</b> (23 位)	1,327 万円 (1,299 万円)
年間収入(2)	<b>692 万円</b> (720 万円)	<b>7 位</b> (3 位)	617 万円 (614 万円)	<b>772 万円</b> (741 万円)	<b>10 位</b> (13 位)	722 万円 (715 万円)
貯蓄年収比 (1)/(2)	<b>237.9%</b> (223.2%)	<b>33 位</b> (39 位)	293.7% (296.4%)	<b>205.3%</b> (163.2%)	<b>13 位</b> (27 位)	183.8% (181.7%)

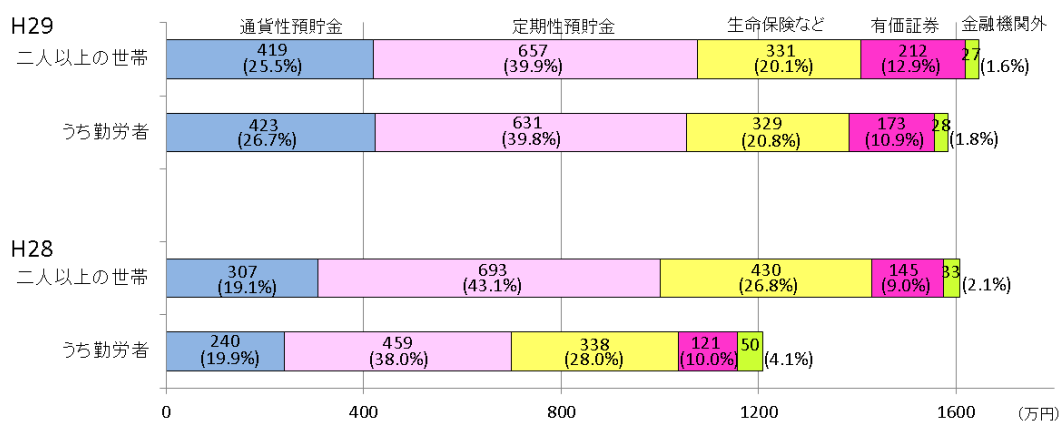
※（ ）は前年（平成 28 年）平均

【世帯構成】	富山市	全国
・世帯人員	3.16 人	2.99 人
・有業人員	1.58 人	1.33 人
・世帯主の年齢	56.9 歳	59.3 歳

貯蓄現在高を貯蓄の種類別にみると、二人以上の世帯の 1 世帯当たりの定期性預貯金が 657 万円（貯蓄現在高に占める割合 39.9%）と最も多く、次いで通貨性預貯金が 419 万円（同 25.5%）、「生命保険など」が 331 万円（同 20.1%）、有価証券が 212 万円（同 12.9%）、金融機関外が 27 万円（同 1.6%）の順になった。

このうち勤労者世帯についても、二人以上の世帯と同様の構成比となっている。

図1 貯蓄の種類別現在高及び構成比（富山市 二人以上の世帯）



## 2 負債の状況

二人以上の世帯の1世帯当たり負債現在高は476万円で、前年に比べ33万円、6.5%の減少となった。

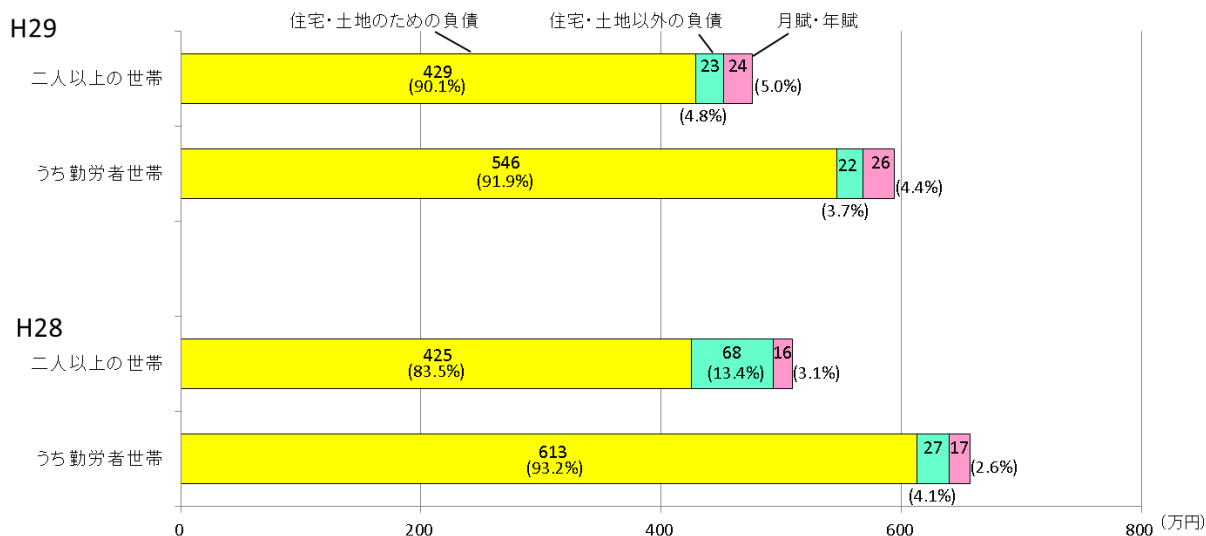
このうち勤労者世帯では594万円で、前年に比べ64万円、9.7%の減少となった。

表2 負債現在高及び年間収入（二人以上の世帯、平成29年）

項目	二人以上の世帯			うち勤労者世帯		
	富山市	順位	全国	富山市	順位	全国
負債現在高(1)	<b>476万円</b> (509万円)	<b>28位</b> (20位)	517万円 (507万円)	<b>594万円</b> (658万円)	<b>40位</b> (28位)	794万円 (781万円)
年間収入(2)	<b>692万円</b> (720万円)	<b>7位</b> (3位)	617万円 (614万円)	<b>772万円</b> (741万円)	<b>10位</b> (13位)	722万円 (715万円)
負債年収比 (1)/(2)	<b>68.8%</b> (70.7%)	<b>38位</b> (30位)	83.8% (82.6%)	<b>76.9%</b> (88.8%)	<b>42位</b> (32位)	110.0% (109.2%)

※（ ）は前年（平成28年）平均世帯構成は貯蓄と同じ

図2 負債の種類別現在高及び構成比（富山市 二人以上の世帯）



※この家計調査の結果は、以下のURLでもご覧になれます。

- ・富山県HP とやま統計ワールド <http://www.pref.toyama.jp/sections/1015>
- ・総務省統計局家計調査HP <http://www.stat.go.jp/data/sav/1.htm>（貯蓄・負債編）

別表 貯蓄・負債 都道府県庁所在市別ランキング（二人以上の世帯、平成29年）

都道府県 庁所在市	二人以上の世帯				うち勤労者世帯				
	貯蓄現在高(万円)	順位	負債現在高(万円)	順位	貯蓄現在高(万円)	順位	負債現在高(万円)	順位	
1	札幌市	1,238	44	440	34	1,033	35	686	29
2	青森市	882	46	379	38	606	47	467	44
3	盛岡市	1,489	32	579	10	1,312	25	810	15
4	仙台市	1,521	29	367	41	1,412	21	588	41
5	秋田市	1,287	41	557	11	964	39	829	12
6	山形市	1,437	35	509	22	1,151	33	777	19
7	福島市	1,734	21	461	29	1,373	23	759	21
8	水戸市	1,354	40	637	5	989	38	952	6
9	宇都宮市	2,135	8	498	23	1,945	1	596	39
10	前橋市	1,697	22	521	18	1,062	34	788	18
11	さいたま市	2,263	4	722	1	1,547	12	1,208	1
12	千葉市	2,234	6	341	43	1,538	13	709	27
13	東京都区	2,295	3	702	2	1,689	2	895	7
14	横浜市	2,328	2	644	4	1,558	11	1,184	2
15	新潟市	1,450	34	404	36	808	44	695	28
16	富山市	1,646	24	476	28	1,585	7	594	40
17	金沢市	1,801	17	673	3	1,629	6	834	11
18	福井市	1,933	15	546	13	1,347	24	872	8
19	甲府市	1,475	33	601	7	1,029	36	850	10
20	長野市	1,739	20	305	44	1,430	20	485	43
21	岐阜市	1,752	19	596	8	1,456	16	996	4
22	静岡市	1,512	31	402	37	910	41	635	35
23	名古屋市	2,152	7	617	6	1,262	27	997	3
24	津市	1,547	28	493	26	1,207	29	766	20
25	大津市	2,059	13	498	23	1,681	3	735	24
26	京都市	1,778	18	459	31	1,650	5	715	26
27	大阪市	1,615	25	454	32	1,210	28	757	23
28	神戸市	2,261	5	429	35	1,449	18	854	9
29	奈良市	2,503	1	527	17	1,575	8	986	5
30	和歌山市	1,894	16	375	40	1,436	19	653	33
31	鳥取市	1,244	43	379	38	1,013	37	658	32
32	松江市	2,069	11	460	30	1,196	31	615	38
33	岡山市	2,112	9	514	21	1,670	4	629	36
34	広島市	2,083	10	498	23	1,499	14	732	25
35	山口市	1,593	26	515	19	1,476	15	758	22
36	徳島市	1,697	22	448	33	1,452	17	649	34
37	高松市	2,067	12	273	46	1,575	8	333	46
38	松山市	1,408	38	546	13	1,200	30	677	30
39	高知市	1,391	39	536	15	776	45	625	37
40	福岡市	1,998	14	591	9	1,567	10	816	14
41	佐賀市	1,433	36	547	12	1,160	32	820	13
42	長崎市	1,520	30	223	47	1,389	22	346	45
43	熊本市	1,264	42	362	42	937	40	578	42
44	大分市	1,415	37	515	19	856	43	793	17
45	宮崎市	1,063	45	532	16	896	42	809	16
46	鹿児島市	1,583	27	484	27	1,312	25	667	31
47	那覇市	838	47	282	45	644	46	295	47
	全国平均	1,812		517		1,327		794	

## 家計調査（貯蓄・負債編）の概要

### 1. 家計調査の目的

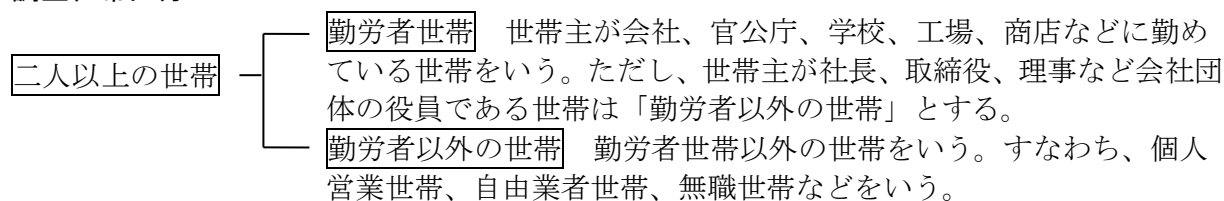
家計調査は、国民生活における家計収支の実態を明らかにすることを目的として、1946年7月以来、毎月実施している。

家計調査の結果は、家計収支編と今回公表する貯蓄・負債編の二つに区分して公表される。貯蓄・負債編は従来実施していた「貯蓄動向調査」を2002年1月から家計調査に統合し、二人以上の世帯における貯蓄及び負債の状況を把握することとしたものである。

### 2. 調査世帯

区 分	全国	富 山 県			
		富山市	射水市	魚津市	計
二人以上の世帯	8,076	96	24	12	132

### 3. 調査世帯区分



### 4. 用語の説明

#### 貯 蓄

#### (1) 金融機関等への預貯金

通貨性預貯金 … ゆうちょ銀行の通常貯金、銀行及びその他の金融機関（信用金庫、信用組合、労働金庫、商工組合中央金庫、農業・漁業の協同組合等）の普通預金、当座預金、通知預金、納税準備預金などをいう。

定期性預貯金 … ゆうちょ銀行の定額貯金及び定期貯金、郵便貯金・簡易生命保険管理機構の定額郵便貯金、定期郵便貯金及び積立郵便貯金、銀行及びその他の金融機関の各種定期預金、定期積金などをいう。

生命保険など … 生命保険会社の積立型生命保険、損害保険会社の損害保険（火災・傷害保険のうち、満期時に満期返戻金が支払われる積立型のもの）、農業協同組合の養老生命共済及び郵便貯金・簡易生命保険管理機構で取り扱っている簡易生命保険をいう。

有価証券 … 国債、地方債、公社・公団債、金融債、事業債などの債券、公社債投資信託（学校債及び農地被買収者国庫債は含めない。）、株式・株式投資信託、信託銀行に信託して運用する貸付信託、金銭信託などをいう。

(2) 金融機関外への預貯金…社内預金、勤め先の共済組合などへの預貯金などをいう。

#### 負 債

(1) 住宅・土地のための負債…住宅を購入、建築又は増改築（修繕等工事も含む）したり、土地を購入するために借り入れた場合の借入金残高。

(2) 住宅・土地以外の負債…生活に必要な資金、事業に必要な開業資金、運転資金などを借り入れた場合で、「(3)月賦・年賦」以外の借入金残高。

(3) 月賦・年賦…乗用車、電化製品、衣類など月賦・年賦で購入した場合の未払残高。